



2026年12月期 第2四半期 決算説明資料

2026.08.13

株式会社ワイヤレスゲート

売上高前年同期比 + 34.2%、営業利益は同 + 95.7%

(単位：百万円)

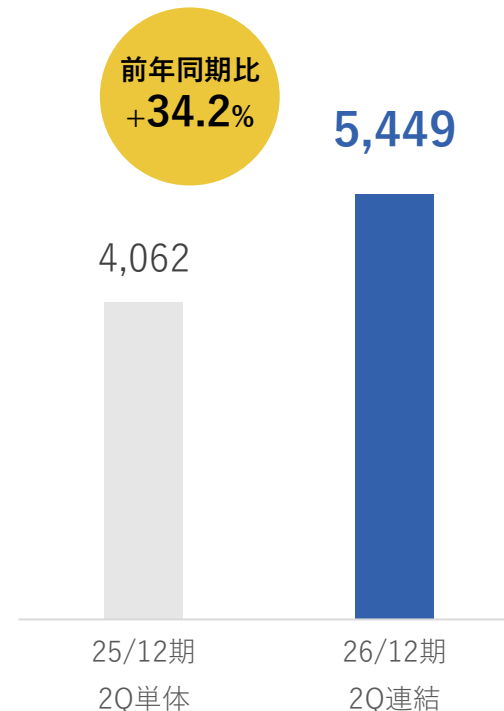
売上高は前年同期比大幅増収

- ワイヤレスゲート社においても前年同期比約10%増
- 子会社FREEDiVE社の売上貢献は約9.8億

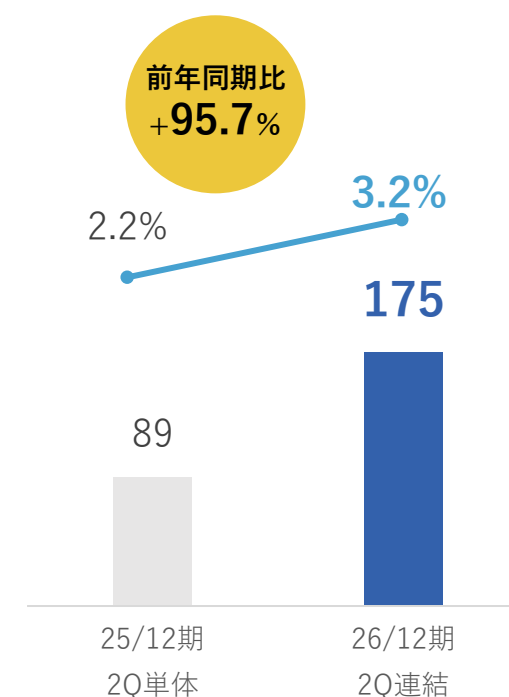
営業利益も前年同期比増

販路拡大に伴う売上原価の増加や子会社の原価増加の影響があったものの、営業利益は前年同期比で増益、利益率も改善

売上高



営業利益・営業利益率



当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM&A関連費用のみ計上となり、FREEDiVE社の業績貢献は2026年1月からとなっております。

目次

1. 2026年12月期 第2四半期 決算実績
2. 2026年12月期 通期業績予想
3. 株主還元
4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針
5. 成長戦略
6. 参考資料

1. 2026年12月期 第2四半期 決算実績

当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM&A関連費用のみ計上となり、FREEDiVE社の業績貢献は2026年1月からとなっております。



- ・ 前年同期比 大幅増収増益で推移 通期業績予想達成に向けて計画通り進捗
- ・ ワイヤレスゲート社の増収効果に加え、子会社の業績も大きく貢献
- ・ 前年同期はデジタルマーケティング分野への投資コストが発生、グループ全体で最適な事業運営体制のもと、持続的な利益成長を目指す

(単位：百万円)	2025/12期 2Q 単体	2026/12期 2Q 連結	増減額(率)		通期業績予想(連結)	
	実 績	2026年12月期			進捗率	
		計 画				
売上高	4,062	5,449	1,387	+34.2%	11,000	49.5%
売上総利益	2,175	2,718	542	+24.9%	-	-
売上総利益率	53.6%	49.9%	-	-	-	-
営業利益	89	175	85	+95.7%	430	40.8%
営業利益率	2.2%	3.2%	-	-	-	-
経常利益	89	173	84	+95.2%	420	41.4%
当期純利益	100	113	13	+13.2%	250	45.4%

売上高・売上総利益率の四半期別推移

■ 四半期売上高 ● 売上総利益率 (単位：百万円)

売上高

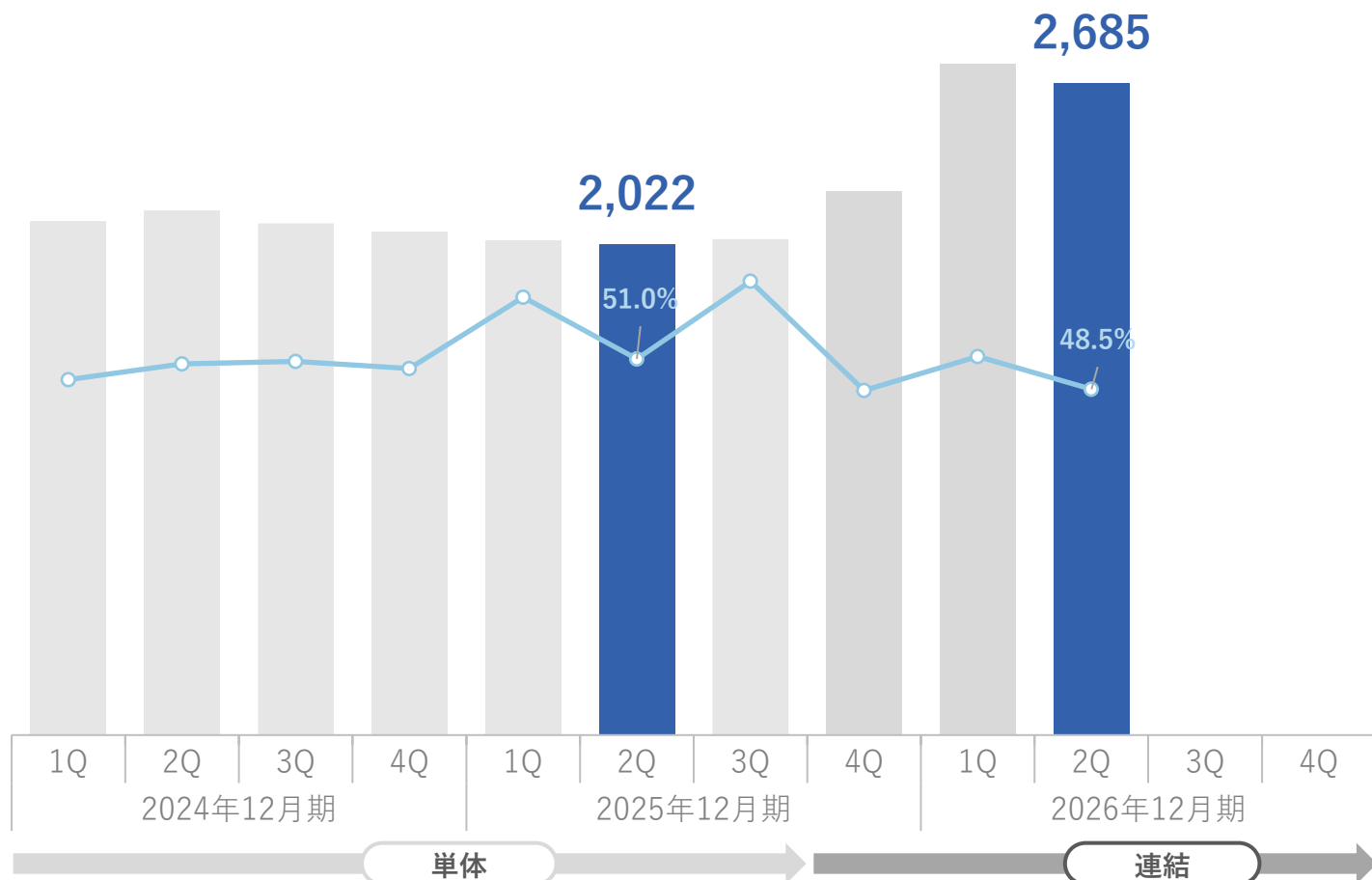
前年同期比+32.7%

1QにおけるWiMAXの純増効果に加え、子会社FREEDiVE社の業績貢献開始

売上総利益率

前年同期比▲2.5pt

販路拡大に伴う売上原価の増加や子会社の原価増加があったものの、粗利率は48.5%で推移



26/12期1QよりFREEDiVE社の業績貢献

営業利益・営業利益率の四半期別推移

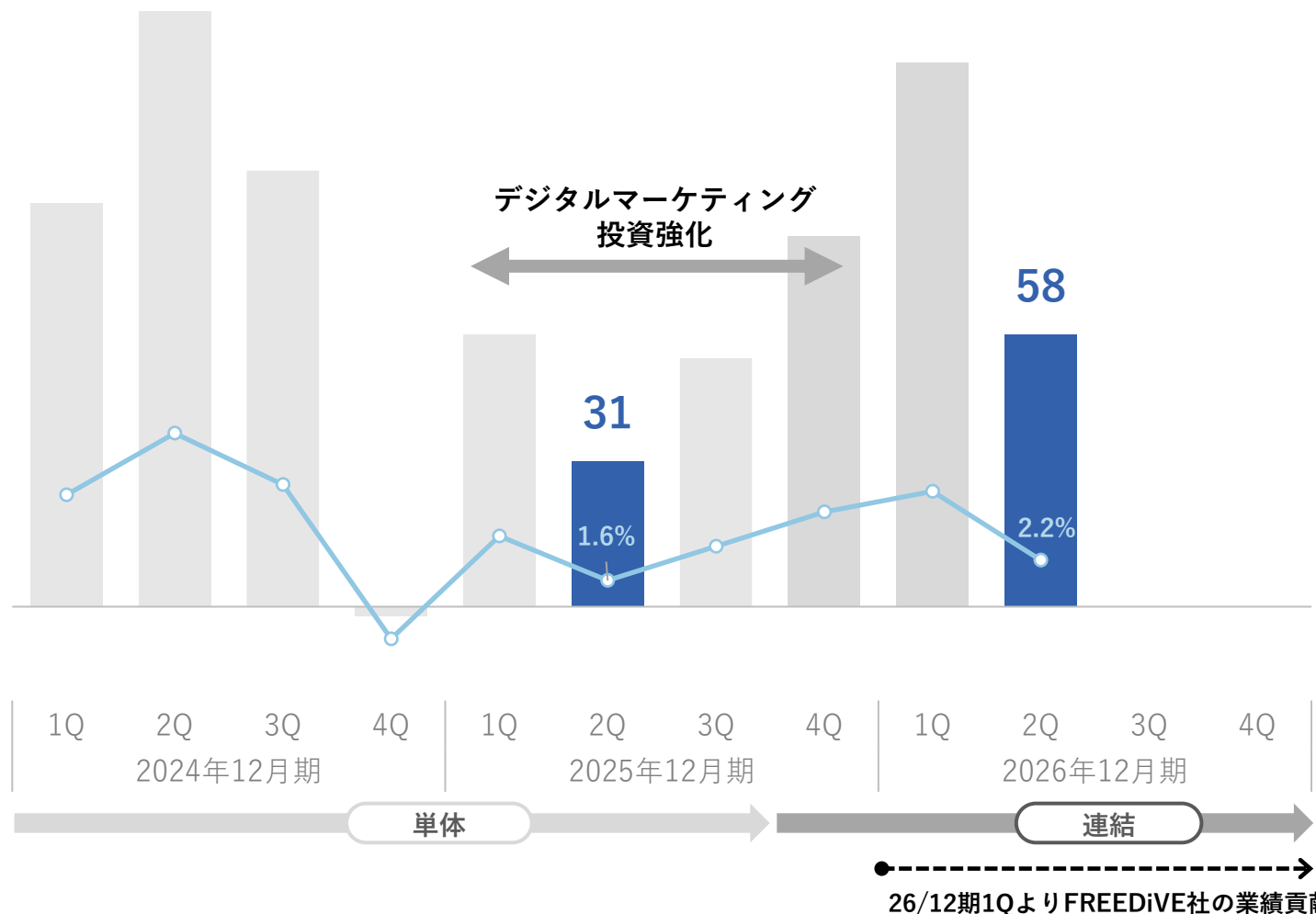
■ 四半期営業利益 ● 営業利益率 (単位：百万円)

営業利益・営業利益率

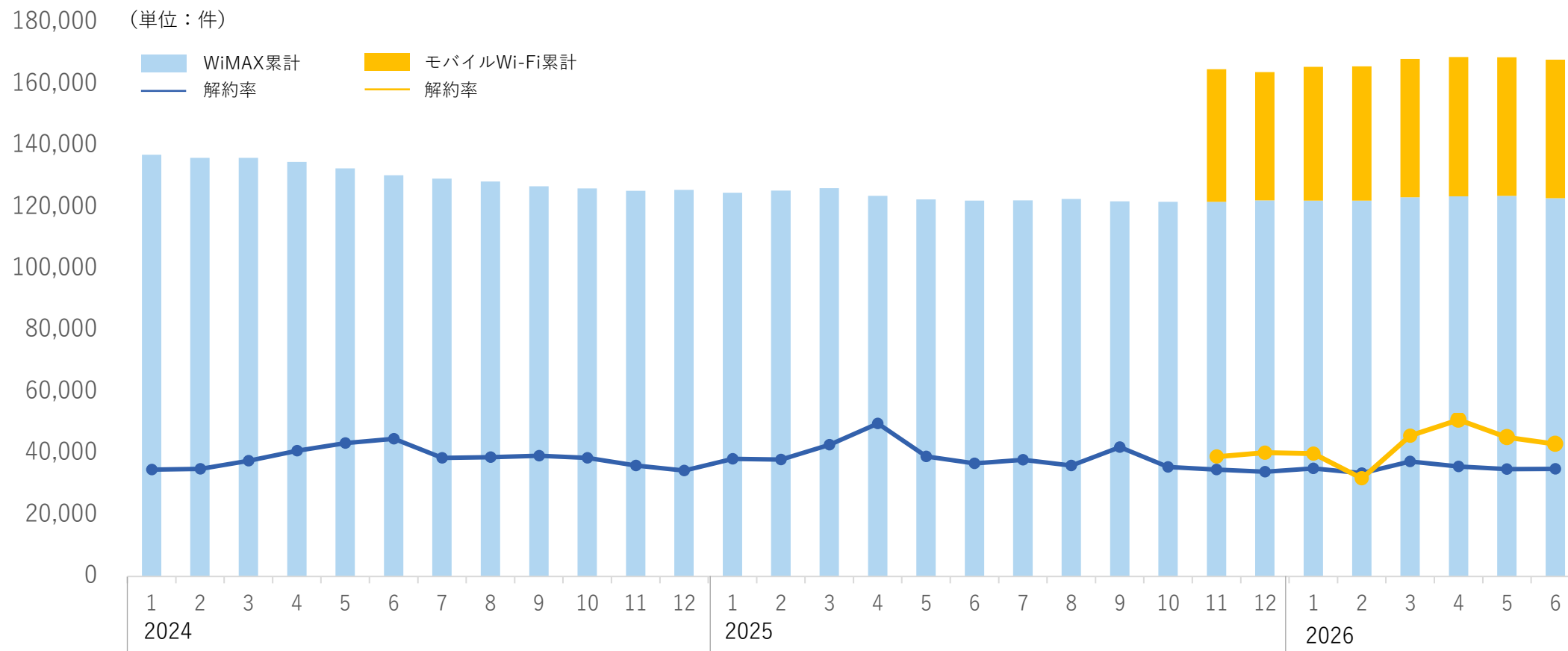
営業利益は前年同期比増

営業利益率は前年同期から
0.6ptUPの2.2%

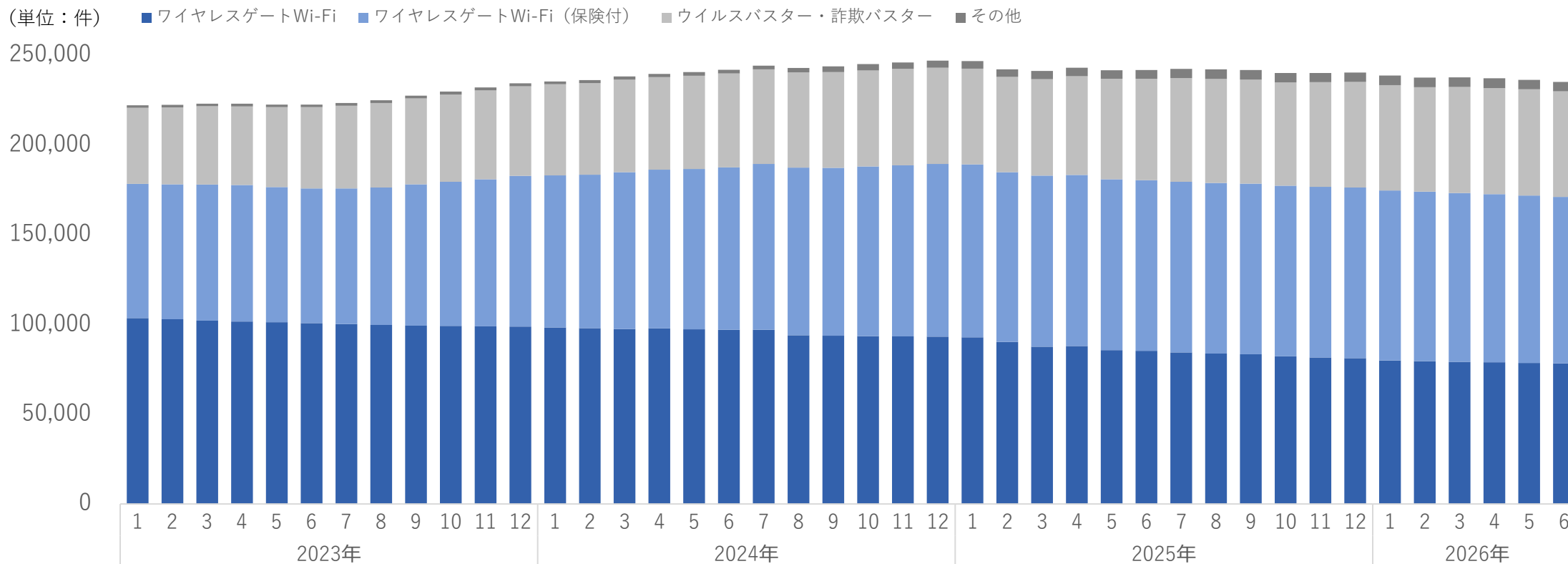
原価増の影響があったものの、
営業利益率は前年同期比で改善



- 2026年12月期2QのWiMAX累計は、横ばいで推移
- 引き続き契約獲得と解約率の低減に努める



- ・ ワイヤレスゲートWi-FiおよびワイヤレスゲートWi-Fi（保険付）、ウイルスバスター・詐欺バスターの各サービスは、ほぼ横ばいで推移
- ・ 既存のワイヤレスゲートWi-Fiから、付加価値の高い新たな周辺商品・サービスへの置き換えにも注力



ヨドバシカメラ池袋店などの国内大型店舗において販売を強化

2026年6月30日オープン ヨドバシカメラ池袋店

商品ラインナップを充実化



▲リカバリーウェア



▲SIM



マウス▶



2026年 5月27日

179ヵ国対応・有効期限なしの 次世代通信「WG GLOBAL SIM」を提供開始

「WG GLOBAL SIM」は海外旅行や出張における大きなストレスである、通信の「不安定さ」と「不透明なコスト」を解決するために設計。さらに購入したデータを「長期的に活用できる資産」に変えることで、新しいライフスタイルを提案します。

- ✓ 有効期限なし・・・100GBを長期間保有できる自由
- ✓ 脱・ローミング・・・現地回線直結による圧倒的スピード
- ✓ 広範囲をカバー・・・49ヵ国から、最大179ヵ国までカバー
- ✓ アプリ不要・全デバイス対応・・・Webで完結する利便性
- ✓ 24 時間有人チャット・・・「言葉の壁」も「時差」も超える安心



「U-WATCH」にて代表インタビュー掲載

ワイヤレスゲートに聞いた通信事業の展望

「
今後は世界で売れる商品を見据えて挑戦していきたい
」



「ワイヤレスゲートWi-Fi」で産声をあげた通信事業は、今や世界を視野に入れたeSIM事業へと広がっています。通信事業の独自の強みや今後の展望について、是非ご一読ください

▼全文はこちら



<https://u-watch.jp/blog/report/wirelessgate/>

「オールコネクトマガジン」にて「WG KOREA eSIM」に関する社員インタビューが掲載

ワイヤレスゲートが「WG KOREA eSIM」で目指す

世界一“現地の感覚”を大切に
自由な旅をサポートしたい



▼全文はこちら

https://all-connect.co.jp/magazine/wg-korea-esim_interview/

2. 2026年12月期 通期業績予想

- M&Aによる効果もあり、売上高は前期比+31.8%の11,000百万円を計画、営業利益、経常利益段階では前期比大幅増益、当期純利益は前期繰延税金資産の追加計上により前期比減の見込み
- グループシナジーを活かし、クロスセルや業務効率化を通じて、中長期的な収益性向上を目指す

(単位：百万円)	2025年12月期 連結 実績	2026年12月期 連結 計画	前期比較	
			増減額	増減率
売上高	8,348	11,000	+2,651	+31.8%
営業利益	171	430	+258	+151.3%
経常利益	172	420	+247	+143.0%
当期純利益	281	250	▲31	▲11.1%

3. 株主還元

株主還元の強化は重要な経営課題と位置づけており、株主優待制度の実施に加え、財務状況および配当原資となる利益剰余金の水準を踏まえながら、配当再開について検討してまいります。

基準日		6月末日、12月末日	
対象株主様	1,000株(10単位)以上2,000株（20単位）未満を 6ヶ月以上継続保有	»	優待内容 デジタルギフト® 各5,000円相当 (年間10,000円相当)
	2,000株(20単位)以上を6ヶ月以上継続保有	»	デジタルギフト® 各15,000円相当 (年間30,000円相当)

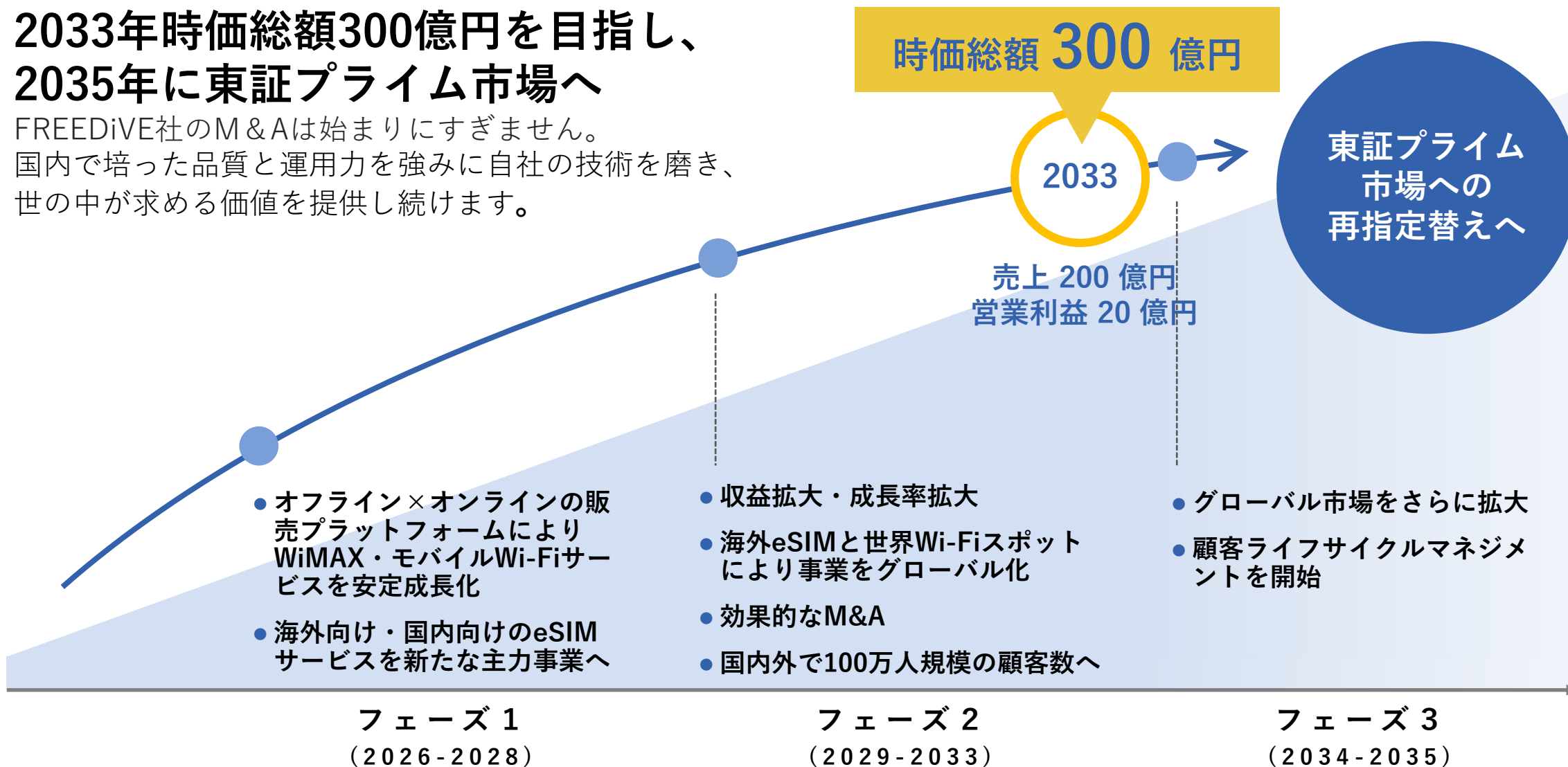
株主の皆様の日頃からのご支援に深く感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、
中長期的な株式保有の促進を図るとともに、
企業価値の向上につなげることを目的とし、株主優待の拡充を実施いたします。

4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針

2035年への「10年ビジョン」目指す姿

2033年時価総額300億円を目指し、 2035年に東証プライム市場へ

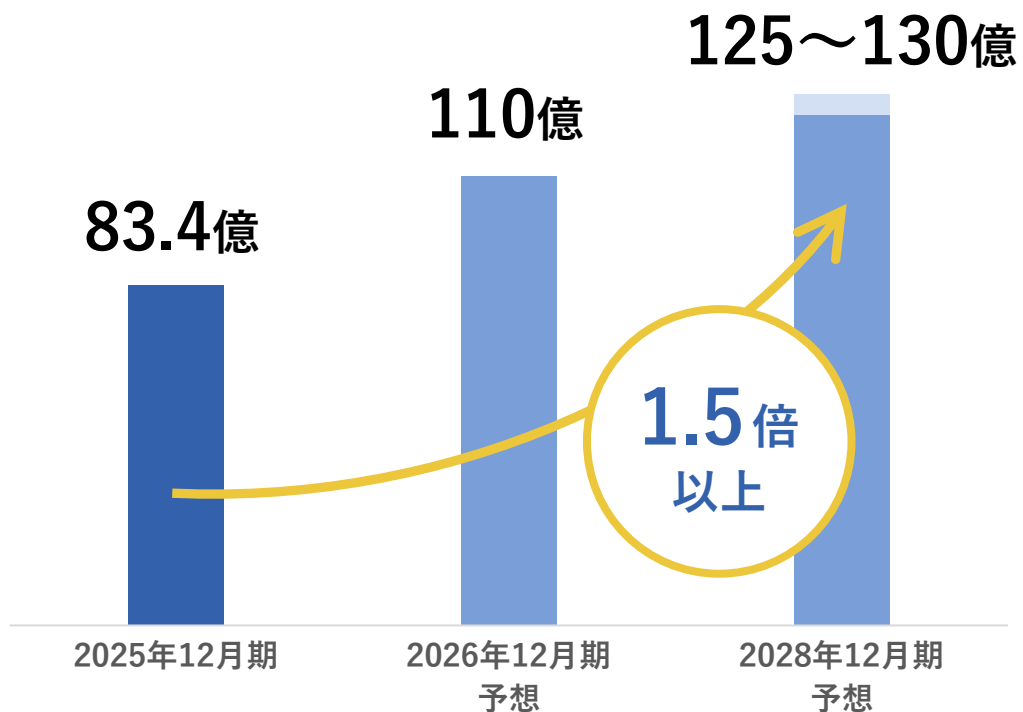
FREEDiVE社のM&Aは始まりにすぎません。
国内で培った品質と運用力を強みに自社の技術を磨き、
世の中が求める価値を提供し続けます。



- オフライン×オンラインの販売プラットフォームを活かし、WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長を持続
- 海外向け・国内向けのeSIMサービスを拡充し、新たな主力事業へ成長させる

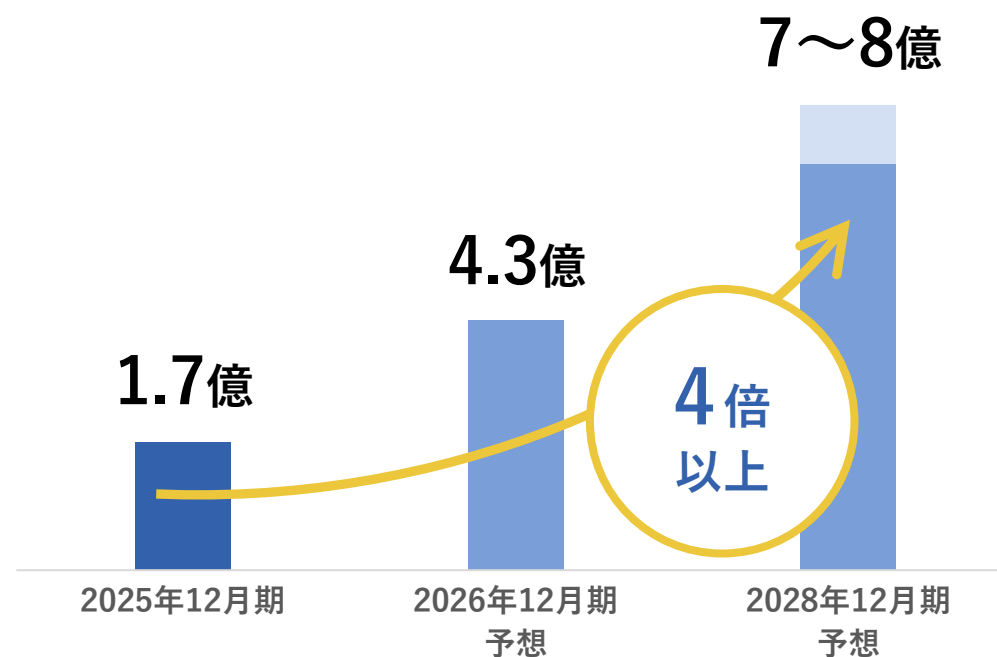
売上高

(単位：円)

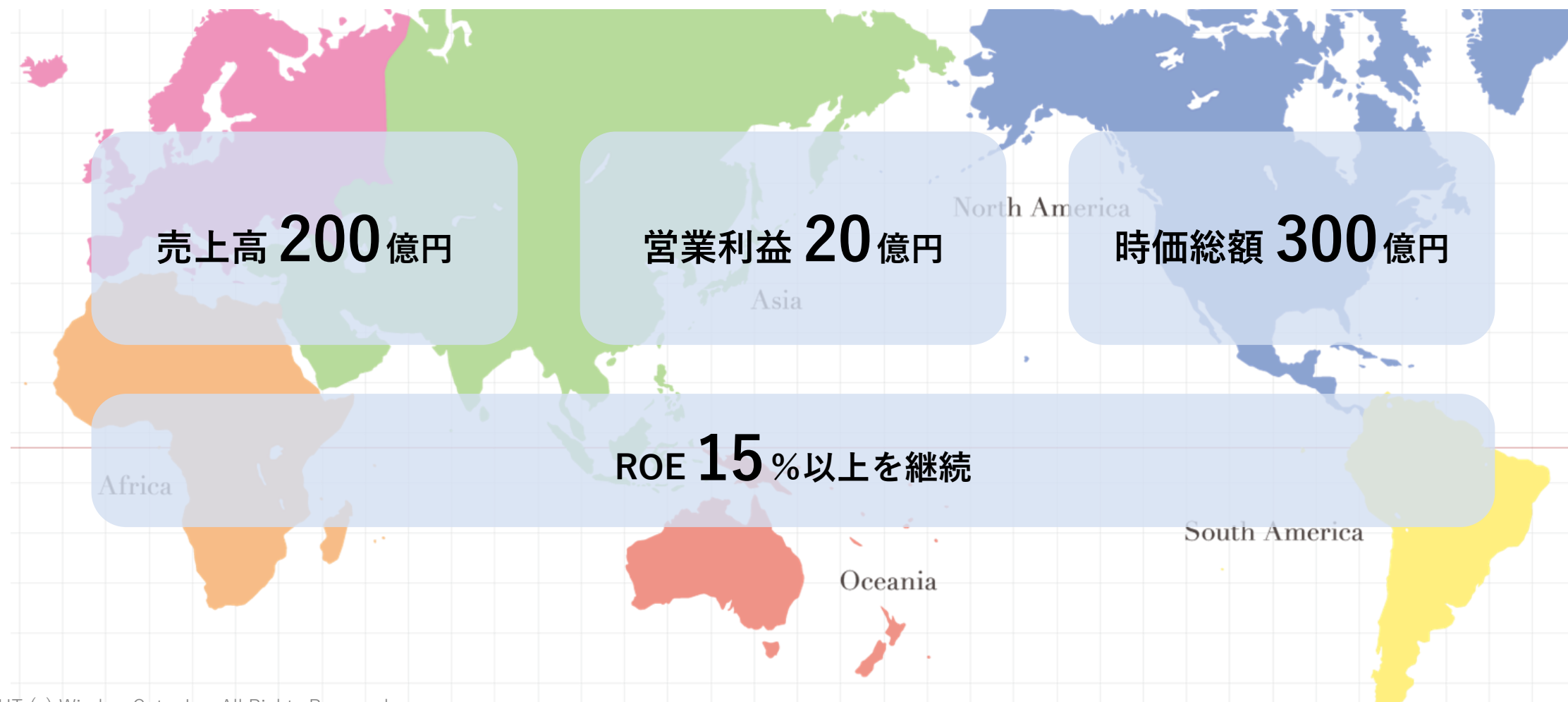


営業利益

(単位：円)



- 収益および成長率の拡大。海外eSIMと世界Wi-Fiスポットによる海外進出で事業をグローバル化。国内顧客と合わせ、全世界で100万人を超える顧客規模へ拡大



東証プライム市場への再指定替えを目指す

● グローバル市場のさらなる拡大と顧客ライフサイクルマネジメントによる成長の好循環

1 eSIMサービスの グローバル市場をさらに拡大



海外向けeSIMサービスのさらなる拡充に加え、「OpenRoaming」により世界Wi-Fiスポットを提供。日本国内顧客および海外顧客がeSIMやWi-Fiスポットを通じて世界中で繋がる環境を実現し、グローバル標準のネットワーク事業者へ進化

2 100万人規模の 顧客ライフサイクルマネジメントの実現



顧客

商品・サー
ビスを認知

購入

リピート

ロイヤルカ
スタマー化

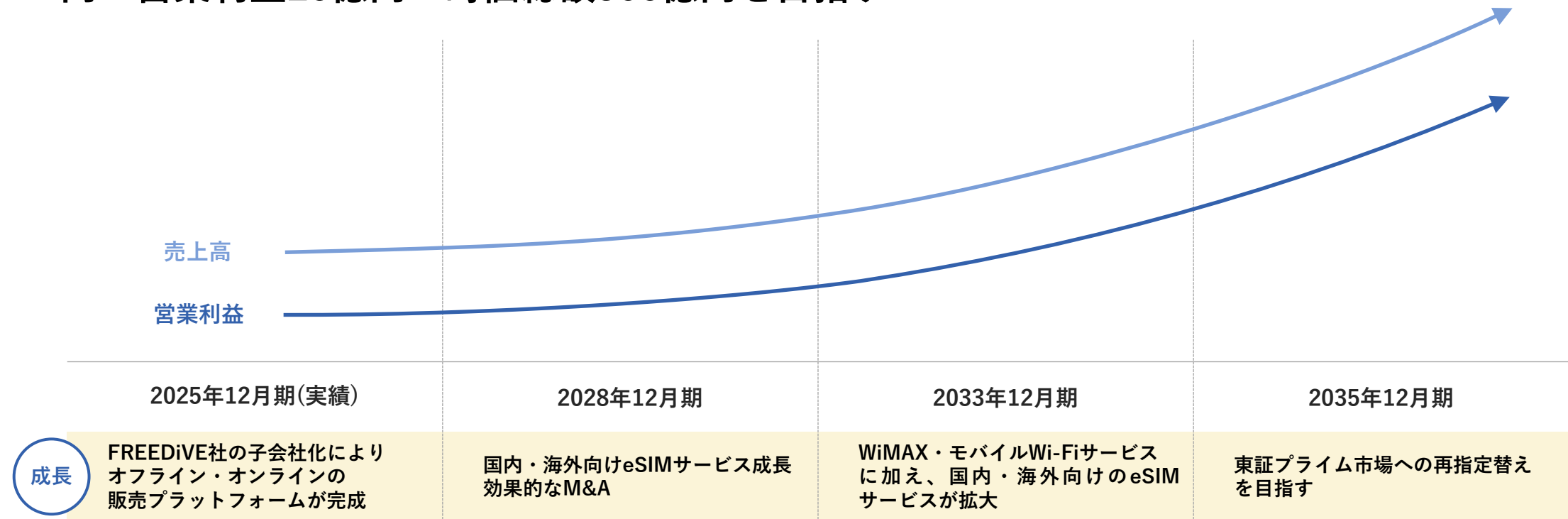
継続的な関係構築と成長の好循環

多様な通信サービスと自社の技術を融合し、最適な通信環境をグローバルに展開することで、世の中が求める価値に応える企業として、成長スピード加速

5. 成長戦略

「10年ビジョン」成長シナリオ

- 強力なオフライン X オンライン販売プラットフォームを基盤とし、WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長継続
- 国内向け・海外向けのeSIMサービス、ヨドバシカメラとの共同商品開発、リユースサービス、法人向けITプラットフォーム提供、効果的なM&Aなどにより、2033年12月期には売上200億円・営業利益20億円・時価総額300億円を目指す



- WiMAXサービス：ヨドバシカメラ経由に加えてFREEDiVEオンラインでも販売
- モバイルWi-Fiサービス：FREEDiVEでの販売による安定収益継続

ワイヤレスゲート・WiMAXサービス

ヨドバシカメラ

WiMAX

ワイヤレスゲート

WiMAX+5G

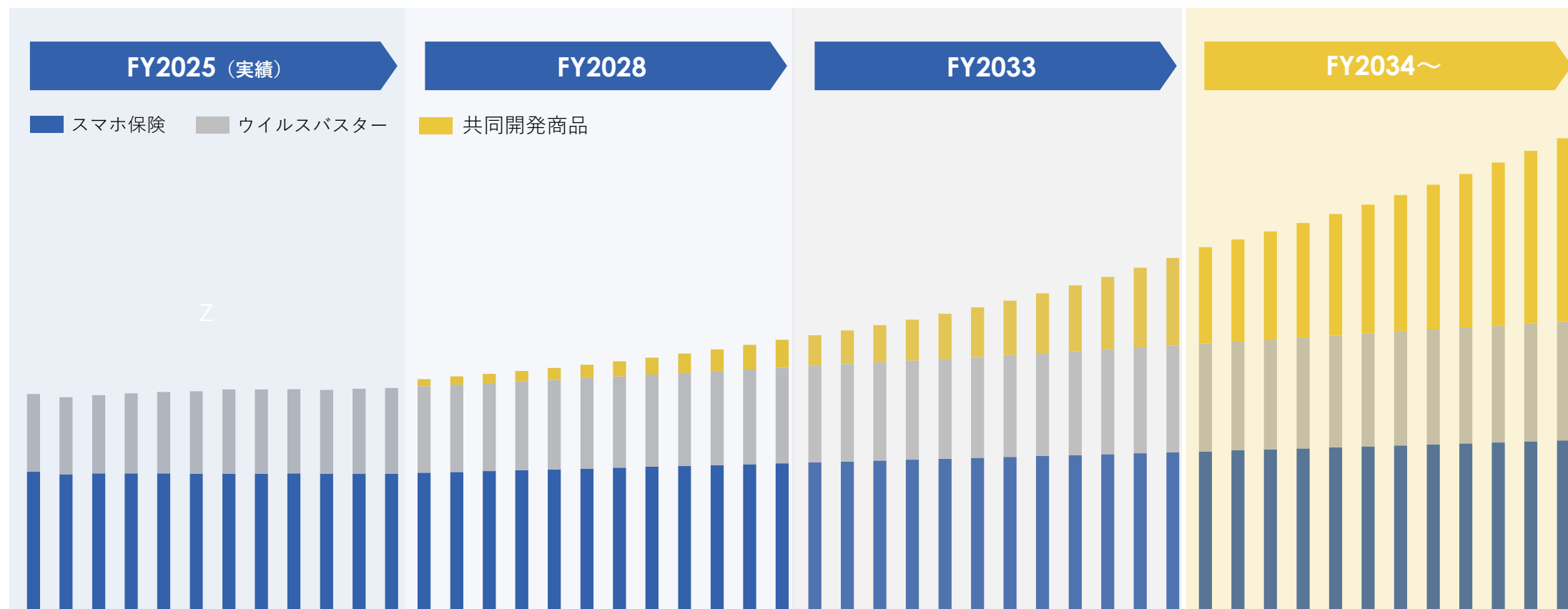
FREEDiVE・モバイルWi-Fiサービス

5G CONNECT

AIR-WiFi

MUGEN
WiFi

- 当社が運用するヨドバシカメラのサブスクリプション（月額）サービスをさらに拡充し、
今後は共同開発商品も投入



- 中古端末の法人向け販売を開始済み。今後は、端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定。リユースサービスの拡大に注力
- 通信サービス提供に必要な自社ITプラットフォーム（課金・請求、CRMマーケティングツール等）を他社向けの法人サービスとして提供開始予定

リユースサービス

現在

法人向け中古端末販売

新サービス

端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定

法人サービス

新サービス

既存

自社ITプラットフォーム
（課金・請求、CRMマーケティングツール等）



他社向けの法人サービスとして提供開始予定

6.参考資料

会社概要



会 社 名		株式会社ワイヤレスゲート
事 業 内 容		Wi-Fi・グローバルeSIM コネクティビティ事業
代 表 者		代表取締役CEO 成田 徹
従 業 員		連結：66名 単体：34名（2026年6月30日現在）
設 立		2004年1月
資 本 金		933,131千円（2026年6月30日現在）

イマジネーションとつなげる力で
「世の中が求める価値」を届ける



代表取締役CEO

成田 徹 Toru Narita

1998年 DDIポケット株式会社(現：ソフトバンク(株))入社
2010年 当社入社
2014年 当社 営業本部長
2015年 当社 執行役員営業本部長
2020年 当社 取締役執行役員営業本部長
2021年 当社 新規事業本部長 兼任
2023年 当社 取締役COO執行役員 営業本部長兼新規事業本部長
2024年 当社 代表取締役CEO

取締役COO兼CFO

原田 実 Minoru Harada

1990年 マニファクチュラース・ハノーバー銀行
(現：JPモルガン・チェース銀行) 入行
1997年 株式会社NEC総研
(現 NECビジネスインテリジェンス(株))
EC担当専任研究員
1998年 ライコスジャパン株式会社(現：楽天グループ(株))
WEBプロデューサー
1999年 株式会社ライブドア(現：NHNテコラス(株))
コンテンツ担当ディレクター
2000年 株式会社シープロド 専務取締役COO
2004年 当社設立 取締役COO
2022年 当社 取締役CFO兼CAO
2024年 当社 取締役COO兼CFO

経験と実績豊かな独立社外取締役、 監査等委員によるコーポレートガバナンス

取締役(社外・監査等委員)

西 康宏

Yasuhiro Nishi

元 株式会社インターネットイニシアティブ
取締役

元 株式会社オークネット 取締役

元 日本ベリサイン株式会社
(現：デジサート・ジャパン(同))
取締役副社長

MySkin株式会社 代表取締役

TAK-Circulator株式会社 取締役

取締役(社外・監査等委員)

渡邊 龍男

Tatsuo Watanabe

株式会社オールアバウトライフマーケティング 監査役

株式会社インターネットインフィニティー 監査役

株式会社CAC Holdings 社外取締役

株式会社オールアバウト 社外取締役(監査等委員)

株式会社セルム 社外取締役(監査等委員)

取締役(社外・監査等委員)

江口真理恵

Marie Eguchi

祝田法律事務所 パートナー弁護士

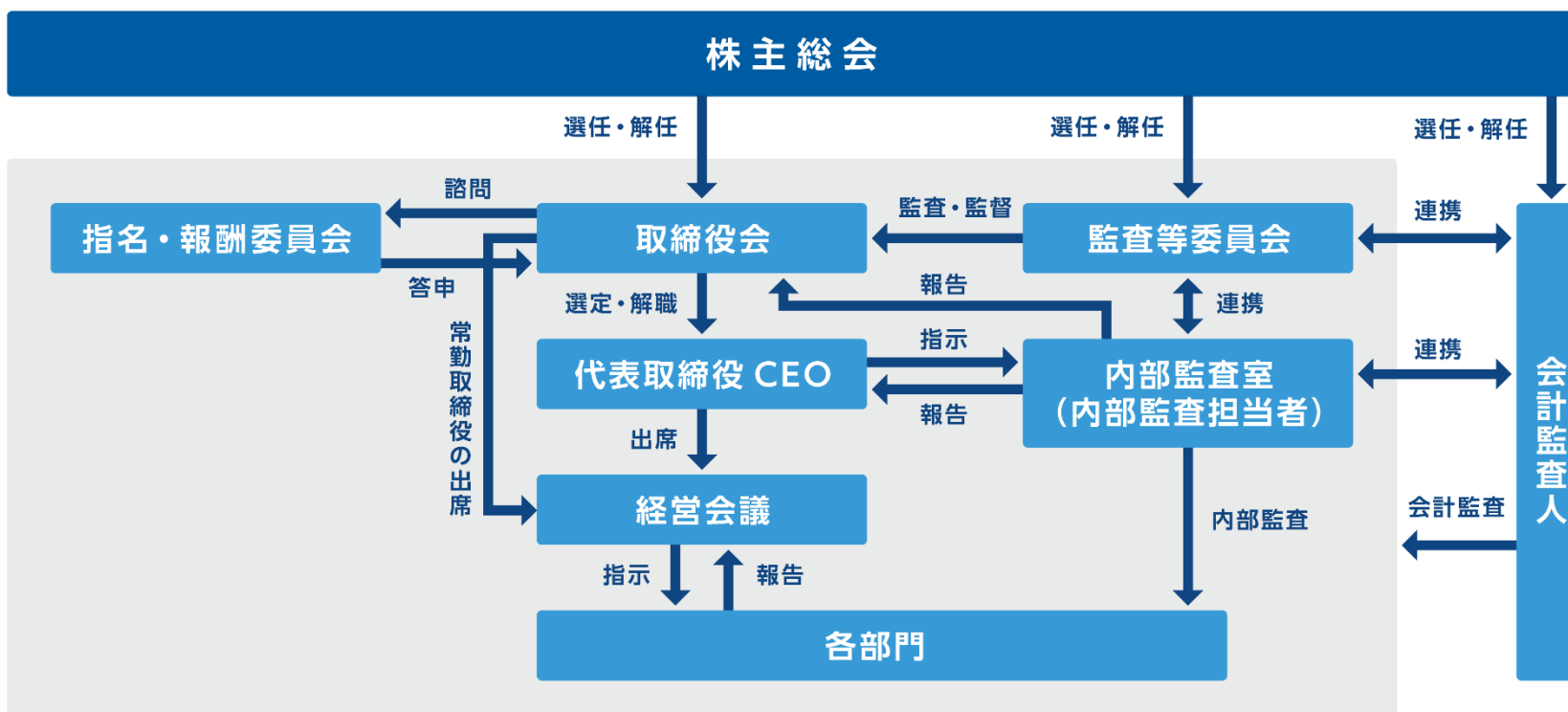
株式会社サイゼリヤ 社外取締役(監査等委員)

株式会社五十嵐電機製作所
社外取締役(監査等委員)

取締役総数5名、独立社外取締役（監査等委員）3名、うち女性取締役1名。

指名・報酬委員会において、取締役構成・報酬構成を審議。

取締役会の客観性を高め、コーポレートガバナンスの充実を図る。



- 本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、発表日時点での当社の判断に基づくものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。事業環境の急速な変化により、実際の業績と異なる可能性があることをご了承ください。
- これらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 新たなリスクや不確定要素は随時発生し得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。新たな情報、将来の事象によって、当社が将来予想に関する記述を見直す可能性があります。記載内容に重要な変更が生じた場合には、速やかにその内容について開示します。



株式会社ワイヤレスゲート

証券コード：9419